

2024年
2月号

ニュースレター

Anger

評価表について...

木蓮の蕾が膨らみ寒さが少しずつ和らいで来ると同時に、鼻がムズムズしてきました。これから花粉症の人にとっては苦しい季節がやってきますね。

1月は個別支援計画に基づく面談にご協力いただき、ありがとうございました。また、ほぼ全員の方に年1回義務付けられている評価表にもご回答いただき、感謝申し上げます。2月6日に豊中市障害児通所支援事業者連絡会（放課後等デイサービスと児童発達支援の

連絡会）が開催され、各事業所が評価表を持ち寄り話し合いを行いました。特に「はい」が低い

①第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか

②放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか

③父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか

Angerの評価表
はこちら↓



等において、話し合いました。その中の一つ、

①第三者評価においてです。これは専門家にお願いしなければならない項目であり、実施しようとする30万円ほどかかります。基本的に、大きな社会福祉法人が対象となっています。この項目はしていなくても罰せられることはありません。豊中市においては、実施している事業者は今までにないとのことでした。経営的な面では自治体から実地指導として、事業所を訪問し法令や条例の基づきサービスを適正に提供しているか確認するための調査が行われます。また、安全性や療育については一昨年の吹田の事故から児童発達支援センターの職員がすべての事業所を見て回っているようです。そうなれば、後は療育の質を評価してもらわなければいけません。

Angerでは、2年に1度、長年の子どもたちの育ちをレポートにまとめ発表する実践報告会を行なっています。実践報告会では神戸大学大学院の赤木和重教授をお招きし発表したレポートを考察していただき発達面から今後の子どもの育ちを考える機会となっています。発表するのは時間の関係で毎回2、3本ですが、社員にあたる指導員たちは何日もかかって一人1本書き上げています。毎年対象になる子どもの保護者様には、個人情報の点からの題材にすること、発表することの許可をいただいております。（2023年度は岐阜大学別府哲先生の研修会自閉スペクトラムの心の理解と支援でも、実践を報告しました）

今年はその2年に1度の年で、7月13日に予定しています。豊中市でスーパーバイザーを招いての実践発表を行なっている事業所はAngerだけです。Angerの療育の意味や内容ぜひ聴いてみたいという方はご参加ください。（この研修会はAngerに所属していなくても誰でも参加が可能です。Angerってどんなところ？と気になる保護者、支援者がいらっしゃいましたらご紹介ください）

郡 奈美

避難訓練 ウィーク

1月15日から1週間は地震の避難訓練をしました。1月に起きた能登半島地震では、道路が隆起し車での移動が難しいと感じました。そこで今までは豊中市立第1中学校まで車で避難訓練を行っていましたが、今回は歩いて行く事にしました。普段歩きなれている道ですが、電柱が倒れたら、線路が崩れたら、と色々な事を考え周りをキョロキョロしながら歩きました。学校に協力いただき体育館の前まで入らせていただきました。片道徒歩25分程で歩き、体育館の前で逃げる場所や避難所でテントを立てる間隔などクイズをしました。また、アルファ化米を試食したり防災トイレを体験したりもしました。突然起こることだからこそ日頃からの備えが大切だなと感じました。



これはトイレ？
なんだか落ち着くなあ

ここまで来るのね！

節分



きゃー！！
鬼が来たー！！

うっかせいで
鬼たいじだ！

えーいっ！鬼さん
やっつけろー！

毎年恒例の豆まき。westでは鬼の話を聞いて終わると、子どもたちの後ろから鬼が登場！話を聞いていた子どもたちはマットから飛び降りて、一斉に豆を投げはじめます。去年は鬼に興味を示さず、床に落ちていた豆を拾っていた子が今年は鬼の登場で大泣き。鬼が迫ってくると涙目で鬼を見つめていました。それでもスタッフが豆を渡し「行け〜！」と声をかけると、握った豆を思いっきり鬼に向かって投げ鬼を退治していました。また、去年は泣いていた子が今年は笑いながら鬼に向かって豆を投げている姿もあり、一年で変わった子どもたちの姿に驚きや感動があった豆まきでした。

服部では、高校生のお兄さん鬼が登場。さすがお兄さん鬼、毎年鬼を見ているので、槍を使って脅かす、どの子どもにもまんべんなく脅かしに行くなど上手に鬼役をやっていました。そしてその高校生の鬼を見ていた別の子が「僕もやりたい！」ということで次はその子に鬼を交代。最後には中学生の鬼も出てきて（豆が痛くて早々に退散しましたが）、スタッフやお兄さんの姿を見て自分もやってみようかなと思う気持ちが今年の豆まきをより一層盛り上げてくれました。毎年行うことでいろんな子どもたちの変化や成長に出会える豆まき遊び。来年はどんな姿が見られるか楽しみです。

研修実施予定！申し込み受付中！

2/22(木) 防災喫茶

講師：水上 さゆり
(防災士)

※外部の方など、どなたでも受講可能です。詳しくはお問合わせください。

■場所: Anger (服部) ■時間: AM10:00 ~ ■参加費: Anger 保護者500円・外部の方1000円 / 1名

■申し込み・お問合せ: TEL (06) 6151-2996 Mail: kitamura@tokuyo.me 担当: 中川

↓申し込みQR↓

